

平成 27 年 度  
事 業 実 績

堺市保健所

# 目 次

		ページ
①	保 健 医 療 課	..... 1
②	感 染 症 対 策 課	..... 19
③	食 品 衛 生 課	..... 25
④	動 物 指 導 セ ン タ ー	..... 29
⑤	環 境 薬 務 課	..... 32
⑥	生 活 衛 生 セ ン タ ー	..... 34

## 保健医療課

### 【休日・夜間急病診療センター】

単位：人

	内科	小児科	歯科	計
こども急病診療センター	—	22,137	—	22,137
宿院急病診療センター	270	550	—	820
泉北急病診療センター	5,491	5,299	—	10,790
口腔保健センター	—	—	857	857
27年度計	5,761	27,986	857	34,604
前年比	75.88%	103.48%	105.02%	97.60%
26年度計	7,592	27,044	816	35,452

### 【救急病院の救急科目】

単位：箇所 (28.3.31 現在)

科目	内科	外科	整形外科	脳神経外科	循環器内科	産婦人科	神経内科	心臓血管外科	精神科	小児科	消化器内科
協力病院数	16	10 (輪番含む)	6	4	3	2	1	1	4	5 (輪番含む)	1

(注) 救急病院 22 病院

### 【地域医療対策】

#### ○立入検査状況

単位：箇所・% (27年度)

区分	検査対象施設数	検査実施施設数	実施率
病院	45	45	100
人工透析診療所	4	4	100
療養病床設置診療所	—	—	—
有床診療所	5	5	100

#### ○市内の診療所、助産所、歯科技工所、施術所

単位：箇所 (各年 10.1 現在)

年次	一般診療所			歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
	施設数	有床施設数 (再掲)	病床数	施設数	施設数	施設数	施設数
26	729	28	216	479	31	103	1,329
27	732	28	216	470	34	103	1,344

(注) 1. 1年以上休止中の施設は含みません。

2. 一般診療所、歯科診療所とは、「医師又は歯科医師が医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するもの」をいいます。施術所とは、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」および「柔道整復師法」に基づく施設をいいます。

○市内の病院の病床数

単位：床・%・日（27.10.1現在）

病院の種別	精神病院	一般病院					計
病床の種類	精神	結核	精神	感染症	一般病床	療養病床	
病床数	1,882	92	1,000	7	5,625	3,842	12,448
病床利用率	84.9	55.6	82.9	12.3	79.2	92.7	84.0
平均在院日数	162.3	68.1	236.4	3.0	16.2	181.8	34.1

(注) 病院とは、「医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するもの」をいいます。1年以上休止中の施設は含みません。平成27年度病院報告による数値です。

○開設届出状況

単位：件

年度	診療所	歯科診療所	助産所	歯科技工所	施術所
26	44	26	4	5	150
27	50	28	1	3	159

○医療従事者の免許関係申請状況

単位：件

	医師	歯科医師	保健師	助産師	受胎調節 実地指導員	看護師	歯科技工士	臨床検査技師	衛生検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	薬剤師	計
免許申請	44	12	64	27	3	523	10	10	0	19	82	20	9	71	894
書き換え	14	9	36	15	0	268	0	12	0	8	27	10	1	94	494
再交付	1	4	0	0	0	19	0	0	0	1	4	2	0	5	36
その他	5	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
27年度計	64	28	100	42	5	810	10	22	0	28	113	32	10	171	1435
26年度	72	25	130	24	19	744	18	42	0	24	119	40	7	132	1,475

(注) 准看護師、歯科技工士受験願書は除きます。

【医療相談】

○医療相談窓口

単位：件

年度	総件数	方式別内訳			
		電話	文書	来所	その他
26	982	877	19	70	16
27	971	894	4	69	4

○相談内容

単位：件

年度	相談件数 (実数)	計	小計	苦情・提言								小計	相談・問い合わせ				
				医療行為・医療内容	従事者の接遇	施設に関する苦情	カルテ開示	医療費 (診療報酬等)	セカンドオピニオン	セント	インフォームド・コンセント		その他	健康や病気に 関すること	医療機関の 紹介・案内	薬(品)に 関すること	その他
26	982	1,137	562	203	75	71	8	56	9	102	38	575	165	294	49	67	
27	971	1,066	627	248	167	28	11	94	5	52	22	439	126	251	25	37	

(注) 相談・対応等内容が多岐にわたる場合有り

【医療安全研修会実施状況】

単位：人

年度	開催日	開催場所	テーマ	演題・講師	参加者数
26	5月24日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	院内における感染対策 について	「院内における感染対策・医療従事者の防御策について」 大阪労災病院 小児科部長 感染制御チームリーダー 川村 尚久 先生	109
	11月8日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	地域医療を行う際の ノンテクニカルスキル	「医療と介護におけるノンテクニカルスキル ～堺市に地域包括ケアシステムを構築するために～」 堺市医師会理事 前川泌尿器科 院長 前川 たかし先生 他 1題	123
27	5月23日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	医療の安全を高める医 療チーム	「プライマリ・ケアにおける患者安全セミナー ～TeamSTEPPS®でこれから求められるチーム医療を学 ぶ～」 地方独立行政法人堺市立病院機構 市立堺病院 呼吸器内科部長 郷間 巖 先生	129
	11月28日 (土)	堺市役所本館 3階大会議室	クレイマー、トラブル事 例対策および医療事故 調査制度の概要	「医事紛争の法的責任とクレイマー対策」 横井盛也法律事務所 弁護士 横井 盛也	155

(注) 堺市医師会と共催

【病院一覧】

(平成28年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
1	医療法人朝日会 朝日会病院	堺	大仙中町 2-8	(247) -2701	内・外・小・放・呼・胃・整	47	49	-	-	-	96
2	医療法人いずみ会 阪堺病院	堺	大浜北町 1-8-8	(233) -6745	内・外・小・放・麻・整・形・ 脳	84	56	-	-	-	140
3	医療法人サチカム会 三国丘病院	堺	榎元町 1-5-1	(233) -1880	心内・神内・児精・精	-	-	144	-	-	144
4	医療法人淳康会 堺近森病院	堺	北清水町 2-4-1	(227) -8001	循内・人内・腎内・内・外・ 管外・循外・消外・整・小・ 放・歯・口外	59	-	-	-	-	59
5	医療法人慈友会 堺山口病院	堺	東湊町 6-383	(241) -3945	内・外・小・放・麻・胃・整	60	-	-	-	-	60
6	清恵会三宝病院	堺	松屋町 1-4-1	(226) -8131	内・小・整	-	300	-	-	-	300
7	清恵会病院	堺	南安井町 1-1-1	(223) -8199	内・外・小・眼・神内・整・ 形・脳・心血外・呼内・腎 内・循内・消内・代内・糖 内・内内・膠内・管外・消 外・内外・乳外・精・皮・泌・ 産婦・耳・小・放・口外・麻	276	-	-	-	-	276
8	大阪医療刑務所病院	堺	田出井町 8-80	(228) -0145	内・外・皮・泌・眼・耳・歯・ 呼内・整・精・腎内・呼外・ 泌人・婦・放診	108	-	52	32	-	192
9	公益財団法人 浅香山病院	堺	今池町 3-3-16	(229) -4882	循内・消内・心内・神内・ 内・外・形・消外・整・ 鏡外・精・皮・泌人・婦・眼・ 耳・小・放・歯・麻・緩内・呼 内・腎内・糖内	223	0	840	-	-	1063
10	耳原総合病院	堺	協和町 4-465	(241) -0501	呼内・循内・消内・神内・糖 内内・内・外・緩外・呼 外・消外・心血外・整・脳・ 小精・精・小・皮・泌・ 産婦・眼・耳・小・放・病・ 救・口外・麻	386	-	-	-	-	386
11	堺市立重症心身障害者 (児)支援センター	堺	旭ヶ丘中町 4-3-1	(275) -8510	内・整・小・婦・小	60	-	-	-	-	60
12	堺温心会病院	中	深井清水町 2140-1	(278) -2461	内・外・整・脳・小・皮・泌・ 眼・小・放・歯・循内・消内	95	94	-	-	-	189
13	医療法人杏和会 阪南病院	中	八田南之町 277	(278) -0381	心内・内・児精・精・小・放・ 歯・神内	-	-	690	-	-	690
14	医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院	中	深井北町 3176	(277) -1401	内・外・整・眼・小・放・診・口 外・麻	235	734	-	-	-	969
15	医療法人藤田好生会 堺フジタ病院	中	深井沢町 3347	(279) -1170	内・外・小・小・整	28	59	-	-	-	87
16	医療法人邦徳会 邦和病院	中	新家町 700-1	(234) -1331	内・外・泌・小・麻・整・形・ 脳・循内・消内・消外・肛 外・小	60	59	-	-	-	119
17	ベルランド総合病院	中	東山500-3	(234) -2001	呼内・循内・消内・神内・ 内・内代内・外・形・呼外・ 心血外・整・乳外・脳・精・ 小・皮・泌・産婦・眼・耳・ 小・放・病・救・麻	477	-	-	-	-	477
18	南堺病院	中	大野芝町 292	(236) -3636	消内・内・外・形・消外・整・ 肛外・皮・眼・耳・小・放	153	-	-	-	-	153
19	医療法人紀陽会 田仲北野田病院	東	北野田707	(235) -1055	内・外・小・小・放・胃・循・ 整・皮・泌	100	-	-	-	-	100

(平成28年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)				
						一般	療養	精神	結核感染症	計
20	社会医療法人頌徳会 日野病院	東	北野田626	(235) -0090	内・心血外・整・脳・小・放・ 消内・糖内・脳内・外・形・ 消外	104	-	-	-	104
21	医療法人恵泉会 浜寺中央病院	西	浜寺公園町 1-15	(263) -2121	循内・消内・内・小・放	-	107	-	-	107
22	社会医療法人頌徳会 池田病院	西	津久野町 1-4-25	(272) -3221	内	-	102	-	-	102
23	医療法人達瑛会 鳳胃腸病院	西	上653-1	(273) -2821	消内・鏡内・外・消外・鏡 外・肛外・放	44	-	-	-	44
24	医療法人大泉会 大仙病院	西	北条町 1-2-31	(278) -2921	内・外・皮・小・放・胃・整・ 肛	30	-	-	-	30
25	社会医療法人ベガサス ベガサスリハビリ テーション病院	西	浜寺船尾町東 4-269	(265) -5577	内・小・神内	-	150	-	-	150
26	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院	西	浜寺船尾町東 4-244	(265) -5558	内・外・泌・眼・小・放・麻・ 神内・呼・消・循・整・形・脳	300	-	-	-	300
27	ベルビアノ病院	西	菱木 1-2343-11	(349) -6700	循内・内・外・整・小・放	-	192	-	-	192
28	堺市立総合医療センター	西	家原寺町 1-1-1	(272) -1199	血内・呼内・循内・消内・神 内・腎代内・内・小・形・整・ 頭頸外・脳・小・皮・泌・産 婦・眼・耳・小・放・診・放治・ 病・臨・救・口外・麻・呼外・ 消外・心血外・乳内外	480	-	-	7	487
29	医療法人錦秀会 阪和第一泉北病院	南	豊田1588-1	(295) -2888	内・整・皮・婦・眼・小・放・菌	-	1,024	-	-	1,024
30	医療法人恒進會 泉北陣内病院	南	豊田40	(299) -2020	内・外・ア・小・小・放・歯・ 心内・神・呼・胃・循・整・脳・ 心血外・皮・泌・精・口外・小 歯	264	-	-	-	269
31	医療法人良秀会 泉北藤井病院	南	泉田中 3100-19	(295) -8888	循内・消内・内・整・女泌・ 泌・小・放	-	40	-	-	40
32	近畿大学医学部堺病院	南	原山台 2-7-1	(299) -1120	緩内・血内・呼内・腫内・ 循内・消内・心内・神内・ 腎内・内・糖内・外・整・ 脳・小・皮・泌・婦・眼・耳・ 小・放・病・歯・麻	440	-	-	-	440
33	医療法人以和貴会 金岡中央病院	北	中村町450	(252) -9000	内・精・歯・神	-	-	486	-	486
34	医療法人以和貴会 北条病院	北	百舌鳥陵南 町1-77-1	(277) -1120	内・整・小・小・放・歯・消	-	237	-	-	237
35	医療法人杏林会 金岡病院	北	中長尾町 2-4-3	(252) -2461	内・外・放・整	-	170	-	-	170
36	医療法人紀和会 正風病院	北	新金岡町 5-1-3	(255) -0051	内・小・皮・小・放・麻・消内・ 循内・整	48	156	-	-	204
37	医療法人田中会 田中病院	北	奥本町 1-216	(251) -0005	内・小・整	46	81	-	-	127
38	医療法人方佑会 植木病院	北	黒土町 3002-5	(257) -0100	呼内・循内・消内・内・外・ 消外・整・乳外・肛外・小・ 小・放	98	32	-	-	130
39	堺若葉会病院	北	新金岡町 4-1-7	(255) -1001	内・外・整・皮・泌・眼・小・ 放・循内・消内・人内	180	-	-	-	180
40	タマダ病院	北	蔵前町 2-15-39	(251) -8811	呼内・循内・消内・内・ 肛外・放	-	60	-	-	60
41	独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部 疾患センター	北	長曾根町 1180	(252) -3021	感内・緩内・腫内・内・外・乳 外・精・ア・小・放・歯・麻・心 内・呼・循・整・呼外・心血 外・気・病	325	-	-	60	385

(平成28年8月1日現在)

番号	名称	区	所在地	電話	診療科目	許可病床数(床)					
						一般	療養	精神	結核	感染症	計
42	独立行政法人 労働者健康福祉機構 大阪労災病院	北	長曾根町 1179-3	(252) -3561	循内・消内・内・外・形・ 消外・心血外・整・乳外・ 脳・精・小・皮・泌・産婦・ 眼・耳・リハ・放診・放治・病・ 歯・口外・麻	678	-	-	-	-	678
43	吉川病院	北	東三国ヶ丘 町 4-1-25	(259) -0100	内・外・産婦・リハ・放	45	45	-	-	-	90
44	医療法人曉美会 田中病院	美原	黒山39-10	(361) -3555	循内・消内・内・外・形・整・ 肛外・リハ・放・救	85	95	-	-	-	180
45	医療法人好寿会 美原病院	美原	今井380	(361) -0545	心内・内・精・歯	-	-	562	-	-	562
						5,623	3,842	2,774	92	7	12,239

注)・番号に□のついているものは救急病院、■は一般利用不可です。診療科目の□は救急時の診療科目です。

- ・診療科目の凡例：内…内科、外…外科、リハ…リハビリテーション科、放…放射線科、呼…呼吸器科、胃…胃腸科、整…整形外科、麻…麻酔科、形…形成外科、脳…脳神経外科、心内…心療内科、神内…神経内科、児精…児童精神科、精…精神科、循内…循環器内科、人内…人工透析内科、腎内…腎臓内科、管外…血管外科、循外…循環器外科、消外…消化器外科、歯…歯科、口外…歯科口腔外科、小…小児科、婦…婦人科、眼…眼科、消…消化器科、循…循環器科、心血外…心臓血管外科、皮…皮膚科、泌…泌尿器科、耳…耳鼻咽喉科、神…神経科、性…性病科、肛…肛門科、消内…消化器内科、鏡外…内視鏡外科、泌人…泌尿器科(人工透析)、血内…血液内科、呼内…呼吸器内科、腎代内…腎臓・代謝内科、頭頸外…頭頸部外科、産婦…産婦人科、放診…放射線診断科、放治…放射線治療科、臨…臨床検査科、救…救急科、糖内内…糖尿病・内分泌内科、緩外…緩和ケア外科、呼外…呼吸器外科、小精…小児精神科、病…病理診断科、リハ…リウマチ科、内代内…内分泌・代謝内科、乳外…乳腺外科、肛外…肛門外科、ア…アレルギー科、皮泌…皮膚泌尿器科、鏡内…内視鏡内科、女泌…女性泌尿器科、緩内…緩和ケア内科、腫内…腫瘍内科、内糖内…内分泌・糖尿病内科、感内…感染症内科、気…気管食道科、代内…代謝内科、糖内…糖尿病内科、内内…内分泌内科、膠内…膠原病内科、内外…内分泌外科、乳内外…乳腺・内分泌外科、小歯…小児歯科



【厚生統計業務】

○人口動態総覧

	実数		率 (注)	
	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年
人 口 (各年 10月1日現在推計)	839,891	840,016		
出 生	6,969	6,859		8.2
低体重出生児 (2500g未満)	651	677		98.7
死 亡	8,130	7,647		9.1
乳児死亡	9	10		1.5
新生児死亡 (生後4週未満)	2	6		0.9
自然増加	-1,161	-788		-0.9
死産	自 然	64	66	9.4
	人 工	78	96	13.7
	小 計	142	162	23.1
周産期死亡	後期死産 (妊娠22週以後の死産)	26	22	3.1
	早期新生児死亡 (生後1週未満の死亡)	2	3	0.4
	小 計	28	25	3.6
婚 姻	4,225	4,372		5.2
離 婚	1,781	1,699		2.0

(注)

- 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 平成27年の人口動態諸率については、平成27年国勢調査の年齢別人口確定後に算出・公表する。

	平成27年	平成26年
合計特殊出生率		1.43

○死因順位別 死亡数・死亡率(人口10万対)

死因	平成27年				平成26年			
	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)	死因 順位	死亡数	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)
	総数							
全死因		8,130		100.0		7,647	910.4	100.0
悪性新生物	1	2,577		31.7	1	2,450	291.7	32.0
心疾患(高血圧性を除く)	2	1,202		14.8	2	1,184	141.0	15.5
肺炎	3	895		11.0	3	832	99.0	10.9
脳血管疾患	4	567		7.0	4	526	62.6	6.9
老衰	5	355		4.4	5	345	41.1	4.5
不慮の事故	6	210		2.6	6	194	23.1	2.5
腎不全	7	172		2.1	7	173	20.6	2.3
自殺	8	164		2.0	8	162	19.3	2.1
肝疾患	9	138		1.7	9	136	16.2	1.8
慢性閉塞性肺疾患	10	104		1.3	10	106	12.6	1.4
	男							
全死因		4,336		100.0		4,090	1014.9	100.0
悪性新生物	1	1,551		35.8	1	1,518	376.7	37.1
心疾患(高血圧性を除く)	2	565		13.0	2	563	139.7	13.8
肺炎	3	486		11.2	3	434	107.7	10.6
脳血管疾患	4	290		6.7	4	259	64.3	6.3
不慮の事故	5	115		2.7	5	109	27.0	2.7
自殺	6	108		2.5	6	104	25.8	2.5
老衰	7	92		2.1	10	78	19.4	1.9
肝疾患	8	87		2.0	7	92	22.8	2.2
腎不全	9	78		1.8	9	79	19.6	1.9
慢性閉塞性肺疾患	10	77		1.8	8	84	20.8	2.1
	女							
全死因		3,794		100.0		3,557	814.0	100.0
悪性新生物	1	1,026		27.0	1	932	213.3	26.2
心疾患(高血圧性を除く)	2	637		16.8	2	621	142.1	17.5
肺炎	3	409		10.8	3	398	91.1	11.2
脳血管疾患	4	277		7.3	4	267	61.1	7.5
老衰	5	263		6.9	4	267	61.1	7.5
不慮の事故	6	95		2.5	7	85	19.5	2.4
腎不全	7	94		2.5	6	94	21.5	2.6
自殺	8	56		1.5	8	58	13.3	1.6
肝疾患	9	51		1.3	9	44	10.1	1.2
敗血症	10	48		1.3	10	42	9.6	1.2

※平成27年の人口動態諸率については、平成27年国勢調査の年齢別人口確定後に算出・公表する。

○基幹統計及び一般統計調査(平成27年度実施分)

調査名	調査目的	調査時期	調査対象	調査周期
国民生活基礎調査 (親標本調査)	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとともに、後続調査の調査客体を抽出するための親標本を設定するために行う。	準備調査、4月下旬 世帯票調査、6月上旬 所得票調査、7月中旬	8地区 387世帯	毎年
出生動向基本調査	結婚ならびに夫婦の出生力に関する実状と背景を定期的に調査・計量し、関連諸施策ならびに将来人口推計をはじめとする人口動向把握に必要な基礎資料を得る。	6月下旬	5地区 257世帯	5年

### 【公害による健康被害者の認定事業】

#### ○認定状況

単位：人

区分 年度	認 定		失 効					年度末現在 被認定者
	新規認定	転 入	転 出	死 亡	全治・辞退	未更新 による 期間満了	更新否決	
26	-	5	2	58	1	14	0	1,439
27	-	2	4	46	0	14	0	1,377
累計	6,247	277	209	3,323	52	1,550	13	

#### ○疾病別状況

単位：人

対象疾病 年度	慢性気管支炎			気管支ぜん息			肺気腫			計		
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	計
26	68	208	276	507	630	1,137	15	11	26	590	849	1,439
27	60	191	251	494	608	1,102	14	10	24	568	809	1,377

### 【被認定者に対する給付事業】

#### ○補償給付状況

単位：件・円

年度	区分	医療費	療養手当	障害補償費	遺族補償費	遺族補償 一時金	葬祭料	計
26	件数	24,442	9,487	13,776	840	8	11	48,564
	金額	600,126,954	215,957,500	977,586,300	112,668,500	25,684,200	4,246,000	1,936,269,454
27	件数	23,217	9,028	13,149	776	14	14	46,198
	金額	577,186,339	209,629,300	929,385,800	101,829,500	31,754,700	5,849,000	1,855,634,639

### 【公害保健福祉事業】

#### ○呼吸器教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
26	保健医療課	4	40
27	保健医療課	4	39

#### ○吹き矢教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
26	保健医療課	5	37
27	保健医療課	3	18

## ○ヨガ教室実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
26	保健医療課	2	16
27	保健医療課	2	12

## ○家庭療養指導実施状況

単位：人・件

年度	対象者数	訪問件数
26	1,145	1,358
27	1,085	1,281

## ○インフルエンザ予防接種費用助成事業実施状況

単位：人・円

年度	対象者数	接種者数	助成金額
26	1,415	543	962,940
27	1,376	523	1,162,150

## 【環境保健事業】

## ○呼吸器疾患相談実施状況

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	参加人数
26	保健医療課	5	38
27	保健医療課	5	26

## ○ぜん息児健康回復キャンプ実施状況

単位：人

年度	実施場所	内容	参加人数	
			中学生	小学生
26	YMCA阿南国際海洋センター	3泊4日のキャンプ	4	34
27	YMCA阿南国際海洋センター	2泊3日のキャンプ(※)	2	16

※台風のため1日短縮

## ○ぜん息児水泳訓練教室実施状況

単位：回・日・人

年度	実施場所	開催回数	開催日数	参加人数
26	マックススポーツ堺一条/コナミスポーツクラブ新金岡	2	16	62
27	マックススポーツ堺一条/コナミスポーツクラブ新金岡	2	16	46

## 【石綿（アスベスト）検診】

単位：回・人

年度	実施場所	実施回数	受診者数
26	各区保健センター等	15	96
27	近畿中央胸部疾患センター 耳原総合病院 堺市立総合医療センター	-	46

※26年度は市独自制度、27年度は環境省の試行調査として実施。

【難病患者の保健福祉事業】

○特定医療費(指定難病)受給者証交付状況(平成27年1月1日から110疾病)

単位:人

年度		年度	
疾病名	26	疾病名	26
1 球脊髄性筋萎縮症	8	57 突発性拡張型心筋症	256
2 筋萎縮性側索硬化症	68	58 肥大型心筋症	30
3 脊髄性筋萎縮症	2	59 拘束型心筋症	0
4 原発性側索硬化症	0	60 再生不良性貧血	92
5 進行性核上性麻痺		61 自己免疫性溶血性貧血	0
6 パーキンソン病	923	62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	0
7 大脳皮質基底核変性症		63 突発性血小板減少性紫斑病	192
8 ハンチントン病	15	64 血栓性血小板減少性紫斑病	0
9 神経有棘赤血球症	0	65 原発性免疫不全症候群	10
10 シャルコー・マリー・トゥース病	0	66 IgA腎症	0
11 重症筋無力症	148	67 多発性嚢胞腎	0
12 先天性筋無力症候群	0	68 黄色靱帯骨化症	28
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	140	69 後縦靱帯骨化症	346
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	29	70 広範脊柱管狭窄症	32
15 封入体筋炎	0	71 特発性大腿骨頭壊死症	132
16 クロウ・深瀬症候群	0	72 下垂体性ADH分泌異常	10
17 多系統萎縮症	77	73 下垂体性TSH分泌亢進症	3
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	170	74 下垂体性PRL分泌亢進症	15
19 ライソゾーム病	10	75 クッシング病	5
20 副腎白質ジストロフィー	0	76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
21 ミトコンドリア病	15	77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23
22 もやもや病	147	78 下垂体前葉機能低下症	91
23 プリオン病	5	79 家族性高コレステロール血症(純接合体)	3
24 亜急性硬化性全脳炎	0	80 甲状腺ホルモン不応症	0
25 進行性多巣性白質脳症	0	81 先天性副腎皮質酸素欠損症	0
26 HTLV-1関連脊髄症	0	82 先天性副腎低形成症	0
27 特発性基底核石灰化症	0	83 アジソン病	0
28 全身性アミロイドーシス	13	84 サルコイドーシス	195
29 ウルリッヒ病	0	85 特発性間質肺炎	99
30 遠位型ミオパチー	0	86 肺動脈性肺高血圧症	
31 ベスレムミオパチー	0	87 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	30
32 自己食空胞性ミオパチー	0	88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	17
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0	89 リンパ脈管筋腫症	4
34 神経線維腫症	34	90 網膜色素変性症	245
35 天疱瘡	46	91 パッド・キアリ症候群	3
36 表皮水泡症	4	92 特発性門脈圧亢進症	0
37 膿疱性乾癬(汎発型)	15	93 原発性胆汁性肝硬変	146
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	94 原発性硬化性胆管炎	0
39 中毒性表皮壊死症	0	95 自己免疫性肝炎	0
40 高安静脈炎	51	96 クロウン病	271
41 巨細胞性動脈炎	0	97 潰瘍性大腸炎	1,122
42 結節性多発動脈炎		98 好酸球性消化管疾患	0
43 顕微鏡的多発血管炎	103	99 慢性特発性偽性腸閉塞症	1
44 多発血管炎性肉芽腫症	22	100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	0	101 腸管神経節細胞減少症	0
46 悪性関節リウマチ	45	102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
47 バージャー病	42	103 CFC症候群	0
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	0	104 コステロ症候群	0
49 全身性エリテマトーデス	489	105 チャージ症候群	0
50 皮膚筋炎/多発性筋炎		106 クリオピリン関連周期熱症候群	0
51 全身性強皮症	375	107 全身型若年性特発性関節炎	0
52 混合性結合組織病	82	108 TNF受容体関連周期性症候群	0
53 シェーグレン症候群	1	109 非典型性溶血性尿毒症症候群	0
54 成人スチル病	2	110 ブラウ症候群	0
55 再発性多発軟骨炎	0		
56 ベーチェット病	133	計	6,617

## ○特定医療費(指定難病)受給者証交付状況(平成27年7月1日から306疾病)

単位:人

年度		27	年度		27
疾病名			疾病名		
1	球脊髄性筋萎縮症	8	53	シェーグレン症候群	48
2	筋萎縮性側索硬化症	72	54	成人スチル病	18
3	脊髄性筋萎縮症	3	55	再発性多発軟骨炎	2
4	原発性側索硬化症	2	56	ベーチェット病	133
5	進行性核上性麻痺	59	57	突発性拡張型心筋症	263
6	パーキンソン病	888	58	肥大型心筋症	37
7	大脳皮質基底核変性症	37	59	拘束型心筋症	0
8	ハンチントン病	14	60	再生不良性貧血	92
9	神経有棘赤血球症	0	61	自己免疫性溶血性貧血	2
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2
11	重症筋無力症	166	63	突発性血小板減少性紫斑病	190
12	先天性筋無力症候群	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	1
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	146	65	原発性免疫不全症候群	12
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	30	66	IgA腎症	49
15	封入体筋炎	0	67	多発性嚢胞腎	33
16	クローウ・深瀬症候群	0	68	黄色靱帯骨化症	32
17	多系統萎縮症	85	69	後縦靱帯骨化症	378
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	171	70	広範脊柱管狭窄症	39
19	ライソゾーム病	10	71	特発性大腿骨頭壊死症	133
20	副腎白質ジストロフィー	1	72	下垂体性ADH分泌異常	13
21	ミトコンドリア病	15	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1
22	もやもや病	144	74	下垂体性PRL分泌亢進症	14
23	プリオン病	6	75	クッシング病	4
24	亜急性硬化性全脳炎	0	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
25	進行性多巣性白質脳症	0	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	24
26	HTLV-1関連脊髄症	5	78	下垂体前葉機能低下症	109
27	特発性基底核石灰化症	0	79	家族性高コレステロール血症(純接合体)	3
28	全身性アミロイドーシス	11	80	甲状腺ホルモン不応症	0
29	ウルリッヒ病	0	81	先天性副腎皮質酸素欠損症	1
30	遠位型ミオパチー	0	82	先天性副腎低形成症	0
31	ベスレムミオパチー	0	83	アジソン病	3
32	自己貧食空胞性ミオパチー	0	84	サルコイドーシス	196
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	0	85	特発性間質肺炎	114
34	神経線維腫症	33	86	肺動脈性肺高血圧症	35
35	天疱瘡	48	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
36	表皮水泡症	3	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	21
37	膿疱性乾癬(汎発型)	15	89	リンパ脈管筋腫症	4
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	4	90	網膜色素変性症	240
39	中毒性表皮壊死症	0	91	バッド・キアリ症候群	3
40	高安動脈炎	51	92	特発性門脈圧亢進症	0
41	巨細胞性動脈炎	5	93	原発性胆汁性肝硬変	146
42	結節性多発動脈炎	25	94	原発性硬化性胆管炎	3
43	顕微鏡的多発血管炎	86	95	自己免疫性肝炎	30
44	多発血管炎性肉芽腫症	24	96	クローン病	283
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	11	97	潰瘍性大腸炎	1167
46	悪性関節リウマチ	40	98	好酸球性消化管疾患	0
47	バージャー病	37	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	3	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
49	全身性エリテマトーデス	514	101	腸管神経節細胞減少症	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	179	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
51	全身性強皮症	219	103	CFC症候群	0
52	混合性結合組織病	82	104	コステロ症候群	0

年度		27	年度		27
疾病名			疾病名		
105	チャージ症候群	0	155	ランドウ・クレフナー症候群	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	156	レット症候群	0
107	全身型若年性特発性関節炎	1	157	スタージ・ウェーバー症候群	1
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	158	結節性硬化症	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	159	色素性乾皮症	0
110	ブラウ症候群	0	160	先天性魚鱗癬	0
111	先天性ミオパチー	1	161	家族性良性慢性天疱瘡	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	4
113	筋ジストロフィー	11	163	特発性後天性全身性無汗症	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮膚白皮症	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	165	肥厚性皮膚骨膜炎	0
116	アトピー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	1
117	脊髄空洞症	1	167	マルファン症候群	1
118	脊髄髄膜瘤	0	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	0	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	0	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	2
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	172	低ホスファターゼ症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	173	VATER 症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	175	ウィーバー症候群	0
126	ベリー症候群	0	176	コフィン・ローリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	3	177	有馬症候群	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	0	180	ATR-X 症候群	1
131	アレキサンダー病	0	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	0	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルツ症候群	0	184	アントレー・ピクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリズ症候群	0
136	片側巨脳症	0	186	ロスマンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	多脾症候群	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	189	無脾症候群	0
140	ドラベ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	191	ウェルナー症候群	1
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	ブラダー・ウィリ症候群	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	194	ソトス症候群	0
145	ウエスト症候群	1	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	197	1p36 欠失症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p 欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p 欠失症候群	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	1
152	PCDH19 関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	203	22q11.2 欠失症候群	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0



年度		27	年度		27
疾病名			疾病名		
205	脆弱X症候群関連疾患	0	257	肝型糖尿病	1
206	脆弱X症候群	0	258	ガラクトース-1-リン酸グリコシルトランスフェラーゼ欠損症	0
207	総動脈幹遺残症	0	259	リポコレスタールA7シトランスフェラーゼ欠損症	0
208	修正大血管転位症	0	260	シトステロール血症	0
209	完全大血管転位症	1	261	タンジール病	0
210	単心室症	0	262	原発性高カイロミクロン血症	0
211	左心低形成症候群	0	263	脳腱黄色腫症	0
212	三尖弁閉鎖症	1	264	無βリポタンパク血症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	265	脂肪萎縮症	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	266	家族性地中海熱	0
215	ファロー四徴症	0	267	高IgD症候群	0
216	両大血管右室起始症	1	268	中條・西村症候群	0
217	エプスタイン病	0	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
218	アルポート症候群	0	270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	271	強直性脊椎炎	12
220	急速進行性糸球体腎炎	0	272	進行性骨化性線維異形成症	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
222	一次性ネフローゼ症候群	33	274	骨形成不全症	0
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
224	紫斑病性腎炎	1	276	軟骨無形成症	0
225	先天性腎性尿崩症	0	277	リンパ管腫症/ゴーム病	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	5	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
227	オスラー病	2	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0
228	閉塞性細気管支炎	0	280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	281	クリッペル・トレネー・ウェーバー症候群	0
230	肺胞低換気症候群	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	0	283	後天性赤芽球癆	3
232	カーニー複合	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
233	ウォルフラム症候群	0	285	ファンコニ貧血	0
234	ペルシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
235	副甲状腺機能低下症	0	287	エプスタイン症候群	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	288	自己免疫性出血病XIII	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	289	クローンカイト・カナダ症候群	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	5	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	291	ヒルシュブルグ病(全結腸型又は小腸型)	0
240	フェニルケトン尿症	3	292	総排泄腔外反症	0
241	高チロシン血症1型	0	293	総排泄腔遺残	0
242	高チロシン血症2型	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
243	高チロシン血症3型	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
244	メープルシロップ尿症	0	296	胆道閉鎖症	0
245	プロピオン酸血症	0	297	アラジール症候群	0
246	メチルマロン酸血症	1	298	遺伝性膀胱炎	0
247	イソ吉草酸血症	0	299	嚢胞性線維症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	300	IgG4関連疾患	3
249	グルタル酸血症1型	0	301	黄斑ジストロフィー	0
250	グルタル酸血症2型	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0
251	尿素サイクル異常症	0	303	アッシュャー症候群	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
254	ポルフィリン症	0	306	好酸球性副鼻腔炎	2
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0			
256	筋型糖尿病	0		計	7,240

○難病患者に対する面接・訪問状況 単位：人

年度	面接	訪問
26	874	197
27	1,140	173

○学習会・交流会実施状況

単位：回・人

年度	26				27			
	学習会		交流会		学習会		交流会	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
筋萎縮性側索硬化症	0	0	3	26	0	0	3	29
パーキンソン病	1	77	1	77	1	122	0	0
重症筋無力症	1	24	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症	0	0	1	4	0	0	0	0
多系統萎縮症	1	26	1	13	1	57	1	6
脊髄小脳変性症	1	28	1	28	1	26	0	0
天疱瘡	1	2	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎・結節性多発動脈炎・顕微鏡的多発血管炎	0	0	0	0	0	0	1	3
大動脈炎症候群・結節動脈周囲炎	1	8	0	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	1	20	0	0	1	28	1	28
強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	0	0	1	13	0	0	0	0
全身性強皮症	0	0	0	0	1	25	1	25
混合性結合組織病	1	3	1	3	0	0	1	4
ベーチェット病	1	11	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0	1	41	0	0
IgA 腎症	0	0	0	0	1	19	1	19
後縦靭帯骨化症	1	27	1	15	0	0	1	12
サルコイドーシス	0	0	0	0	0	0	1	10
特発性間質性肺炎	1	21	1	7	0	0	1	7
原発性胆汁性肝硬変	0	0	0	0	1	8	0	0
クローン病	1	22	1	22	1	25	0	0
潰瘍性大腸炎	1	47	0	0	1	24	0	0
潰瘍性大腸炎・クローン病	1	20	1	20	1	25	1	25
小児慢性特定疾病	1	3	1	3	1	1	1	1
全疾病	7	98	10	115	7	104	13	211
合計	22	437	24	346	19	505	27	380

○ホームヘルパー養成研修実施状況 単位：回・人

年度	26	27
研修開催回数	—	1
研修参加人数	—	93

### 【小兒慢性特定疾病事業】

#### ○小兒慢性特定疾患医療費給付状況

年度		26	
区分		給付人数	延診療日数
悪性新生物	入院	91	2,985
	通院	52	900
慢性腎疾患	入院	32	425
	通院	80	477
慢性呼吸器疾患	入院	23	650
	通院	3	451
慢性心疾患	入院	134	1,634
	通院	120	1,056
内分泌疾患	入院	18	73
	通院	262	1,457
膠原病	入院	9	37
	通院	22	262
糖尿病	入院	22	179
	通院	40	460
先天性代謝異常	入院	34	415
	通院	32	482
血友病等血液疾患	入院	14	203
	通院	21	401
神経・筋疾患	入院	80	2,170
	通院	50	2,573
慢性消化器疾患	入院	12	36
	通院	10	59
計		1,161	17,385

#### ○小兒慢性特定疾患医療費給付状況

年度		27	
区分		給付人数	延診療日数
悪性新生物	入院	52	4,974
	通院	29	1,673
慢性腎疾患	入院	17	404
	通院	62	983
慢性呼吸器疾患	入院	10	523
	通院	20	775
慢性心疾患	入院	60	1,355
	通院	136	2,306
内分泌疾患	入院	16	390
	通院	235	2,566
膠原病	入院	4	46
	通院	28	435
糖尿病	入院	10	58
	通院	36	867
先天性代謝異常	入院	13	359
	通院	31	676
血液疾患	入院	6	129
	通院	24	551
免疫疾患	入院	28	1,010
	通院	58	1,970
神経・筋疾患	入院	35	1,215
	通院	72	3,161
慢性消化器疾患	入院	6	198
	通院	31	244
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	入院	6	187
	通院	11	614
皮膚疾患	入院	0	0
	通院	2	14
計		1,038	27,683

#### ○保健指導状況

単位：件

年度	電話相談	所内相談	訪問指導
26	246	123	90
27	178	107	87

**【原子爆弾被爆者健康診断事業】**

○原子爆弾被爆者健康診断実施状況

単位：人・%

年度	区分	対象者数	受診者数	受診率	要精密検査者数	要精密検査率
26	春	577	208	36.0	2	1.0
	秋	588	161	27.4	0	—
	計	1,165	369	31.7	2	0.5
27	春	551	184	33.4	3	1.6
	秋	554	161	29.1	4	2.5
	計	1,105	345	31.2	7	2.0

## 感染症対策課

### 【結核予防関係事業】

○結核登録患者数

単位：人（26年）

区分	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	計	潜在性結核	
	肺結核活動性						肺外結核活動性	小計				治療中	観察中
	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性	その他							
	初回治療	再治療	小計										
新規登録	79	3	82	44	22	148	33	181	-	-	181	53	-
年末現在	55	4	59	34	11	104	28	132	141	183	456	33	53

単位：人（27年）

区分	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	計	潜在性結核	
	肺結核活動性						肺外結核活動性	小計				治療中	観察中
	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性	その他							
	初回治療	再治療	小計										
新規登録	95	1	96	36	14	146	39	185	-	-	185	43	-
年末現在	73	4	77	20	10	107	31	138	120	169	427	23	50

(注) まん延を防止するため、感染症診査協議会（結核診査部会）で審査し、周囲に感染させるおそれが高いと判断された人について、期間を定めて就業制限及び入院勧告の措置を講じています。

○肺がん・結核検診（旧：市民検診）受診状況

単位：人・%

年度	直接撮影 (間接撮影)	判定結果		精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査判定結果		
		異常なし	要精密 検査			異常なし	結核	要観察・他疾患等
26	6,813	6,622	191	147	77.0	67	3	77
27	6,921	6,783	138	111	80.4	46	2	63

(注) 平成23年度より、市民検診は「肺がん・結核検診」に名称が変更になりました。

○患者家族、接触者検診受診状況

単位：人

年度	受診者	検診内容（延）				判定結果			
		ツバルリン 反応検査	BCG 接種	IGRAs 検査	直接撮影	異常なし	結核	結核発病 のおそれ	その他 の疾患
26	689	26	-	257	456	654	0	23 (12)	12
27	832	24	-	435	426	744	0	20 (20)	68

(注) ( ) 内は潜在性結核患者（結核医療を要する無症状病原体保有者）で内数です。

## ○患者管理検診実施状況

単位：人

年度	受診者	判定結果			
		異常なし	要医療	要観察	その他
26	217	189	1	21	6
27	220	149	2	13	56

## ○地域DOTS実施状況

単位：件・回

年度	支援方法	DOTSナ-登録者数 /薬局・医療機関 DOTS協力施設数	DOTS開始 件数	服薬確認 延回数
26	訪問DOTS	11	90	202
	薬局DOTS	75	40	319
	医療機関外来DOTS	—	—	—
27	訪問DOTS	11	107	85
	薬局DOTS	80	26	312
	医療機関外来DOTS	—	—	—

## ○医療費公費負担実績

単位：件・円

年度	区分	一般患者医療費			入院勧告患者医療費			計
		医療費	療養費	小計	医療費	療養費	小計	
26	件数	2,606	—	2,606	301	—	301	2,907
	金額	7,526,708	—	7,526,708	30,031,038	—	30,031,038	37,557,746
27	件数	2,417	—	2,417	335	—	335	2,752
	金額	6,670,973	—	6,670,973	39,269,482	—	39,269,482	45,940,455

## ○結核対策特別促進事業実施状況

単位：回・人

	種別	指定医療機関 講習会	高齢者施設 通所者検診
26	実施回数	1	3
	参加人数	142	64
27	実施回数	1	3
	参加人数	169	64

【予防接種関係事業】

○予防接種実施状況

単位：人・%

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	27年度 接種率	26年度 接種率	
三種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	21,300	59	0.3	0.7
				追加	6,920	308	4.5	26.7
不活化ポリオ(急性灰白髄炎)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	21,300	457	2.1	5.4
				追加	6,920	961	13.9	41.8
四種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風、 ポリオ)	委託医療機関	生後3～90月未満	1期	初回	21,300	21,095	99.0	95.2
				追加	6,920	6,568	94.9	95.5
二種混合 (ジフテリア、破傷風)	委託医療機関	11～13歳未満	2期		8,087	6,052	74.8	83.1
麻しん(はしか)・風しん	委託医療機関	生後12～24月未満	1期		6,983	6,607(混合) (麻しん) (風しん)	94.6	97.2
		5～7歳未満で、 小学校就学日の1年前から 就学日前日までの間	2期		7,757	7,281(混合) (麻しん) (風しん)	93.9	93.9
日本脳炎	委託医療機関	生後6～90月未満 ※堺市では3歳から実施	1期	初回	14,310	13,984	97.7	95.9
				追加	7,470	5,664	75.8	81.9
		1期特例措置 (積極的勧奨差し控えによ り、1期の接種回数が不足し ている20歳未満の者)	1期	初回 (特例措置)	—	1,101	—	—
				追加 (特例措置)	—	1,156	—	—
		9～13歳未満	2期		7,590	2,975	39.1	54.5
2期特例措置 (積極的勧奨差し控えによ り、2期の接種回数が不足し ている20歳未満の者)	2期 (特例措置)		—	1,865	—	—		
BCG	保健センター	1歳未満	—		6,930	6,877 (6,941)	99.2 (100.1)	98.6 (99.2)
インフルエンザ (H27.10.21～H28.1.31)	委託医療機関	65歳以上	—		221,786	105,478	47.6	49.5
ヒブ	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回		21,081	20,739	98.4	99.4
			追加		7,027	6,653	94.7	104.2
小児用肺炎球菌	委託医療機関	生後2月～5歳未満	初回		21,081	20,804	98.7	99.8
			追加		7,027	6,565	93.4	98.4

種類	実施機関	接種対象年齢	接種区分	対象者数	接種者数	27年度 接種率	26年度 接種率
子宮頸がん予防	委託医療機関	小学6年生～高校1年生に 相当する年齢の者	1回目	3,907	17	0.4	0.6
			2回目	3,907	17	0.4	0.5
			3回目	3,907	15	0.4	0.6
水痘	委託医療機関	生後12月～36月未満	1回目	7,118	7,310	102.6	40.1
			2回目	7,118	6,869	96.5	26.3
高齢者の肺炎球菌(定期接種)	委託医療機関	年度中に 65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100 歳となる者	—	46,441	4,964	10.7	22.3
高齢者の肺炎球菌(任意接種)	委託医療機関	65歳以上の定期接種対象者 以外の者	—	177,561	7,603	4.3	12.0

(注)

1. 日本脳炎は、平成23年5月20日付、予防接種法施行令の改正により、平成17年度から平成21年度にかけて、日本脳炎の予防接種の積極的勧奨を差し控えたことにより、接種を受ける機会を逸した者(平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者)に対し、第1期の接種回数及び第2期の接種が不足している回数分を定期接種として実施。また、平成25年2月の予防接種法施行令の改正により、平成25年度からは、平成7年4月2日から5月31日までに生まれた者に対しても、定期接種として実施。
2. BCG予防接種は結核まん延状況を勘案し、4歳未満まで全額公費負担による実施(1歳から4歳未満は任意接種)。( )内は任意接種を含む。
3. インフルエンザの接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。
4. 子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月から積極的な勧奨を一時中止している。
5. 水痘予防接種は、予防接種法施行令の改正により、平成26年10月1日から定期接種として実施。経過措置として平成26年度に限り、生後36月～60月未満の者に対しても定期接種として実施。
6. 高齢者の肺炎球菌予防接種については、予防接種法施行令の改正により、平成26年10月1日から定期接種として実施。接種者数は、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級程度の障害を持つ60～65歳未満の接種者を含む。また、65歳以上で定期接種の対象に該当しない者(任意接種)に対し、市独自の公費助成事業を実施。なお、平成26年度の接種率のみ、101歳以上の接種者を含んだ接種者数をもとに算出。
7. 「接種対象者数」については、標準的な接種年齢期間の対象者数を計上しているのに対し、「接種者数」は、その年齢とは異なる年齢の者も含め、実際に接種した者を延べ人数で計上している。



【感染症対策関係事業】

○エイズ予防HIV抗体検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	保健センター		保健所	
		昼間	夜間	夜間	休日
26	967	674	22	99	172
27	744	531	16	70	127

(注) 保健所の「休日」は、即日検査です。

○肝炎ウイルス検査実施状況

単位：人

年 度	受検者数	C型肝炎判定結果		B型肝炎判定結果	
		感染の疑い		陽性	陰性
		極めて高い	極めて低い		
26	8,126	57	8,069	57	8,069
27	7,165	51	7,114	45	7,119

○感染症発生動向調査状況（全数把握）

単位：件

類型	名 称	26年	27年
3類	細菌性赤痢	—	1
	腸管出血性大腸菌感染症	14	56
4類	A型肝炎	4	1
	チクングニア熱	1	—
	デング熱	1	1
	日本紅斑熱	—	1
	レジオネラ症	6	7
5類	アメーバ赤痢	7	14
	ウイルス性肝炎（E型及びA型を除く）	—	2
	クリプトスポリジウム症	1	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1
	後天性免疫不全症候群	9	8
	ジアルジア症	3	—
	侵襲性インフルエンザ菌	3	7
	侵襲性肺炎球菌	15	27
	梅毒	8	17
	風しん	3	2
	麻しん	2	—
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	11
	水痘（入院例に限る）	—	1
播種性クリプトコックス症	1	2	
計		83	160

(注) これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症発生動向調査状況（定点把握）

単位：件

類型	名 称	26年	27年	類型	名 称	26年	27年
5類	インフルエンザ	8180	4390	5類	急性出血性結膜炎	2	2
	RSウイルス	521	627		流行性角結膜炎	92	114
	咽頭結膜熱	324	212		細菌性髄膜炎	8	7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2434	2157		無菌性髄膜炎	8	12
	感染性胃腸炎	3452	3041		マイコプラズマ肺炎	36	95
	水痘	738	388		クラミジア肺炎（オウム病を除く）	4	3
	手足口病	152	1745		感染性胃腸炎（ロタウイルス）	19	28
	伝染性紅斑	42	544		性器クラミジア感染症	208	206
	突発性発しん	291	277		性器ヘルペスウイルス感染症	77	63
	百日咳	3	12		尖形コンジローマ	77	61
	ヘルパンギーナ	445	343		淋菌感染症	112	123
	流行性耳下腺炎	71	135		計	17296	14585

(注) これは市内の医療機関から報告があった件数であり、本市民とは限りません。

○感染症媒介蚊の調査

単位：匹

種類 年度	アカイエカ群	コガタアカイエカ	ヒトスジシマカ	その他	計
26	1,181	23	218	4	1,426
27	516	8	75	2	601

デングウイルス及びフラビウイルスは検出されませんでした。

○風しん緊急対策事業

種類	実施機関	接種対象	接種者数	
			MR	風しん 単抗原
麻しん風しん混合（MR） 又は風しんワクチン	委託 医療機関	風しん抗体価が基準値に満たない ① 妊娠を希望する女性 ② 妊娠を希望する女性の配偶者 ③ 妊娠している女性の配偶者	620	389

## 食 品 衛 生 課

### 【許可業務】

○営業許可等の状況（食品衛生法に基づくもの）

単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
26	1,097	1,306	1,561	0	12,992
27	1,195	1,303	979	15	13,208

○営業許可等の状況（ふぐ販売営業）

単位：件

年度	新規許可	更新許可	廃業	無許可指導	施設数
26	30	-	41	0	534
27	37	-	63	0	508

### 【監視指導業務】

○食品営業施設監視状況（許可を要する施設）

単位：件・％（H27年度）

業種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
飲食店営業	7,650	2,182	29	5
菓子製造業	703	268	38	0
乳処理業	2	2	100	0
乳製品製造業	6	3	50	0
魚介類販売業	624	456	73	0
魚肉練り製品製造業	14	3	21	0
食品の冷凍又は冷蔵業	21	11	52	0
缶詰又は瓶詰食品製造業	8	4	50	0
喫茶店営業	1,469	210	14	0
あん類製造業	5	1	20	0
アイスクリーム類製造業	83	25	30	0
乳類販売業	1,644	599	36	0
食肉処理業	66	34	52	0
食肉販売業	691	437	63	0
食肉製品製造業	2	1	50	0
乳酸菌飲料製造業	1	2	200	0
食用油脂製造業	5	5	100	0
マーガリン又はショートニング製造業	1	3	300	0
みそ製造業	5	2	40	0
醤油製造業	3	2	67	0
ソース類製造業	7	2	29	0
酒類製造業	3	1	33	0
豆腐製造業	32	23	72	0
めん類製造業	19	6	32	0
そうざい製造業	93	49	53	0
添加物製造業	30	10	33	0
清涼飲料水製造業	7	12	171	0
氷雪製造業	1	4	400	0

氷雪販売業	13	4	31	0
計	13,208	4,361	33	5

(注) 施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○食品営業施設監視状況（ふく販売営業） 単位：件

年度	施設数	監視件数	処分件数
26	534	474	0
27	508	491	0

(注) 施設数は各年度12月末現在。

○食品営業施設監視状況（集団給食施設：許可を要する施設及び許可を要しない施設）

単位：件・％（H27年度）

業種		施設数	監視件数	監視率	処分件数
集団給食施設	学校	102	102	100	0
	病院診療所	55	49	89	0
	事業所	210	73	35	0
	その他	505	336	67	0
計		872	560	64	0

○食品営業施設監視状況（許可を要しない施設）

単位：件・％（H27年度）

業種	施設数	監視件数	監視率	処分件数
乳さく取業	12	0	0	0
食品製造業	368	37	10	0
野菜・果実販売業	969	261	27	0
そう菜販売業	396	244	62	0
菓子販売業	1,508	274	18	0
食品販売業	2,087	310	15	0
添加物製造業	1	1	100	0
添加物販売業	155	267	172	0
器具・容器包装、おもちゃの製造販売業	270	256	95	0
計	5,766	1,650	29	0

(注) 施設数は各年度3月末現在。監視率＝監視件数／施設数

○収去検査状況 単位：件

年度	検体数	検査項目数	不良・不適数
26	394	2,568	不良6・不適3
27	384	2,780	不良2・不適1

○食鳥検査状況

単位：件・羽

年度	施設数		処理羽数	廃棄数
	検査対象施設	小規模処理施設		
26	0	13 (0)	62,790	26
27	0	13 (0)	60,759	17

(注) ( ) 内は成鳥処理施設で内数です

## 【食品衛生思想普及業務】

○講習会開催状況

単位：回・人

対 象	事業者		学生・園児		一般		計	
	26	27	26	27	26	27	26	27
開催回数	26	18	4	4	19	19	49	41
参加人数	1,668	1,369	338	301	470	539	2,476	2,209

## 【食中毒発生状況】

単位：人（H27年1月～12月）

番号	発生日	原因施設	原因食品	病因物質 (型別等)	摂食者数	患者数	死者数	概要
1	2月26日	集団給食施設	不明 (2月24日に提供された食事)	ノロウイルスGII	80	18	0	感染症対策課より、市内社会福祉施設において感染性の胃腸炎が流行している旨、情報提供があった。 調査の結果、2月24日の夕食を喫食した入居者及び職員が2月26日から27日にかけて発症しており、患者からノロウイルスGIIを検出した。調理従事者1名は24日の勤務途中に体調不良で早退し、そのものからもノロウイルスGIIを検出したため、食中毒と断定した。
2	4月19日	飲食店営業	不明 (4月18日、24日に提供された食事)	カンピロバクター・ジェジュニ	31	20	0	会社同僚らと宴会をした者から、参加者のうち複数名が食中毒症状を呈したとの届出があった。また、職場の歓送迎会に参加した別グループからも同様の届け出があった。 調査の結果、2グループの共通食は当該施設以外になく、患者8名中6名の検便から、カンピロバクター・ジェジュニを検出したため、食中毒と断定した。
3	6月8日	飲食店営業	6月6日の食事（中華風鶏ユッケ、鶏皮湯引きポン酢）	カンピロバクター・ジェジュニ	65	36	0	市内医療機関より食中毒様症状を呈した患者を複数名診察した旨通報があった。 患者らの共通食は当該店以外になく、喫食メニューに加熱不十分な鶏ユッケなどが含まれており、患者便からカンピロバクター・ジェジュニが検出されたため、食中毒と断定した。
4	9月1日	飲食店営業	不明（8月30日に提供された食事）	カンピロバクター・ジェジュニ	27	11	0	市内医療機関より食中毒様症状を呈した患者を複数名診察した旨通報があった。 患者らの共通食は当該施設以外になく、喫食メニューに加熱不十分な鶏胸肉のタキなどが含まれており、患者検便及び従業員検便からカンピロバクター・ジェジュニが検出されたため、食中毒と断定した。

※ 参考

年	発生件数	摂食者数	患者数	死者数
26	1	20	10	0
27	4	203	85	0

(注) 対象は、原因施設が本市内にあるもの又は原因施設が不明で、患者が本市民であるものです。

【優秀施設標識の交付】(堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱による)

平成 26 年度交付件数	154 件
平成 27 年度交付件数	157 件

## 動物指導センター

### 【狂犬病予防・動物の愛護及び管理事業】

#### ○予防注射（済票）と鑑札交付状況

単位：件

年度	区分	鑑札 交付	注射済票 交付	鑑札 再交付	注射済票 再交付
26	4月の集合注射	111	3,345	-	-
	委託動物病院	1,892	21,117	-	-
	動物指導センター・保健センター	477	2,221	111	11
	計	2,480	26,683	111	11
27	4月の集合注射	101	2,850	-	-
	委託動物病院	2,019	21,551	-	-
	動物指導センター・保健センター	526	2,144	105	5
	計	2,646	26,545	105	5

※集合注射：市の小・中学校、地域会館等

#### ○飼い犬の引取り状況（警察からの引取りを含む）

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			処分頭数 (死亡含む)	引取り犬 返還頭数	引取り犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計			
26		68	15	83	33	8	48
27		56	0	56	26	4	27

(注1) 収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

#### ○放浪犬収容状況

単位：頭

年度	区分	収容数			処分頭数 (死亡含む)	放浪犬 返還頭数	放浪犬 譲渡頭数
		成犬	子犬	計			
26		9	0	9	4	3	3
27		14	0	14	3	6	4

(注1) 収容犬は年度を越えて飼養されるため、処分頭数と整合しません。

#### ○猫の引取り・収容状況

単位：頭

年度	区分	引取り頭数			傷病猫 収容頭数	処分頭数 (死亡含む)	返還頭数	譲渡頭数
		飼い猫	所有者 不明猫	計				
26		28	183	211	27	168	2	41
27		21	134	155	44	148	3	49

○飼い犬のしつけ方教室・適正飼養講習会開催件数

	実施回数(回)	参加数
飼い犬しつけ方教室	3	45組
犬の適正飼養講習会	1	27人
猫の適正飼養講習会	1	28人

○飼い猫不妊手術費用一部助成事業

補助実施頭数 400頭 (3,000円/頭)

○地域猫活動支援にかかる猫不妊手術一部助成事業

補助実施頭数 66頭 (8,000円/頭)

○動物愛護フェア

動物愛護週間事業として、9月20日(日)に動物愛護フェアを開催

- ・犬の適正飼養講習会 サンスクエア堺で午前10時から11時30分まで  
参加者数 27名
- ・おもしろペット写真展 動物指導センターで午前10時から午後4時まで  
応募作品 144点
- ・動物慰霊碑への献花 動物指導センターで午前10時から午後4時まで  
参加者数 204名

○第一種動物取扱業業種別登録件数

単位：件

	事業所数	登録業種						
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	譲りあわせ	譲受飼養
取扱業者	292	159	174	9	26	9	2	0

平成28年3月31日現在

○第二種動物取扱業業種別届出件数

単位：件

	事業所数	届出業種				
		譲渡	保管	貸出し	訓練	展示
取扱業者	4	2	0	0	0	2

平成28年3月31日現在



## ○特定動物飼養保管許可件数

単位：件

	種類	許可件数
鳥類	コンドル	1
は虫類	ワニガメ	4
	ヨウスコウワニ	2
	ボアコンストリクタ	1
	インドニシキヘビ	1
	アメリカドクトカゲ	1
	コビトカイマン	1
ほ乳類	サーバルキャット	2
	ニホンザル	1
	ブラッザグエノン	1

平成28年3月31日現在

## 環 境 薬 務 課

### ○環境衛生関係施設数、監視状況

単位：箇所・件

業種等	施設数	監視指導件数		業種等	施設数	監視指導件数	
		26年度	27年度			26年度	27年度
理容所	640	116	110	専用水道	53	78	113
美容所	1,166	164	165	小規模貯水槽		8	1
クリーニング所	528	189	335	特定建築物	185	41	57
旅館	78	102	88	動物飼養場	36	56	5
公衆浴場	62	186	166	死亡獣畜取扱場	1	1	0
興行場	14	15	14	墓地	187	47	33
遊泳用プール	31	90	74	納骨堂	17	0	0
浄化槽	12,375	44	83	火葬場	14	0	1
簡易専用水道	1,256	22	28	温泉利用	12	75	52

(注) 施設数は28年3月31日現在の数です。

### ○医薬品販売業の許可、監視指導状況

単位：件

区 分	年度	施設数	許可等			監視指導件数
			新規	更新	廃業	
薬局	26	341	44	23	33	265
	27		28	57	22	393
薬局製剤製造販売業	26	87	3	3	5	42
	27		3	20	11	51
薬局製剤製造業	26	87	3	3	5	42
	27		3	20	11	51
薬局製剤製造販売承認	26		3		5	
	27		92		100	
店舗販売業	26	138	20	7	22	105
	27		14	34	7	173
高度管理医療機器等 販売業貸与業	27	379	41	27	25	185
管理医療機器販売業 貸与業	27	1482	194		86	550

(注) 「施設数」は28年3月31日現在の数です。

### ○毒物・劇物販売業の登録、監視指導 (毒物及び劇物取締法)

単位：件

区 分	年度	施設数	登 録 等			監視指導
			新規	更新	廃業	監視数
一般販売業	26	313	7	28	10	114
	27		15	57	35	164
農業用品目販売業	26	11	1	0	0	11
	27		0	1	0	12
特定品目販売業	26	1	0	0	2	1
	27		0	0	0	1

(注) 「施設数」は28年3月31日現在の数です。

○毒物劇物業務上取扱者

区分	年度	施設数	届出		監視指導	
			新規	廃業	監視数	
法第22条第1項	電気めっき業	26	6	0	0	0
		27		1	1	7
	金属熱処理業	26	1	0	0	0
		27		0	0	1
	運送業	26	15	0	0	5
		27		0	0	8
	白あり防除業	26	0	0	0	0
		27		0	0	0
法第22条第5項	26				18	
	27				19	

○苦情、相談状況

単位:件

内容	年度	営業施設関係	動物飼養施設等関係	浄化槽関係	水道関係	特建関係	住居衛生関係
苦情、相談	26	501	13	137	100	73	10
	27	720	6	179	85	59	11

内容	年度	墓地等関係	薬事関係	毒劇関係	その他
苦情、相談	26	86	381	77	62
	27	178	606	127	110

○講習会開催状況

単位:回・人

対象	営業者				市民			
	関係施設営業者講習会		薬事及び毒劇講習会		学生講習会		衛生講習会等	
年度	26	27	26	27	26	27	26	27
開催回数	4	9	16	14	3	3	78	0
参加人数	853	848	359	32	66	47	1411	0

○優秀施設標識の交付 (堺市食品衛生・環境衛生優秀施設標識交付要綱)

単位:件

平成26年度交付件数	159
平成27年度交付件数	157

# 生活衛生センター

## 【ネズミ衛生害虫等の駆除及び指導啓発事業】

○衛生害虫等に関する相談状況

単位:件

年度	区分 相談受付	処 理 内 容 内 訳			
		指導啓発	駆除処理	機材貸出	地域住民による蚊防除活動
26	2918	1831	520	21	546
27	2755	1732	449	21	553

○種類別相談受付件数

単位:件

目 名	種 類	26年度	27年度	目 名	種 類	26年度	27年度
双翅目	アカイカ・ユスリカなど	848	814	ゴキブリ目	クロゴキブリなど	42	47
膜翅目	スズメバチなど	1261	1278	クモ目	セアカゴケグモなど	456	293
鱗翅目	チャドクガなど	21	18	ダニ目	チリダニなど	54	44
半翅目	マルカメムシなど	32	25	その他	ネコノミなど	194	234
オオムカデ目	トビズムカデなど	10	2	計		2918	2755

○種類別相談による駆除処理件数

単位:件

年度	区分	スズメバチ	アシナガバチ	ミツバチ	ユスリカ	その他	計
26		193	8	35	245	39	520
27		178	16	23	205	27	449

- (注) 1. アシナガバチは、公共地及び相談者が高齢又は障害者で、自主的処理が困難な場合のみ駆除対応している。  
 2. 平成21年度から、土曜日・日曜日等の休日のハチ駆除業務については業者委託を行っている。  
 3. 平成22年度から上記に合わせ、平日の午後5時30分～午後7時までのハチ駆除業務については業者委託を行っている

○機材別貸出し状況

単位:台

機材名	26年度	27年度	機材名	26年度	27年度
小型動力噴霧器	2	2	手押蓄圧式噴霧器	0	0
バッテリー式背負噴霧器	0	0	その他(ハチ服)	1	2
ネズミ捕獲籠	55	53	計	58	57

(注) 平成22年度から小型動力噴霧器・バッテリー式噴霧器は市の機関にのみ貸し出しています。

○住居環境改善援助事業の概要と実施状況

対象世帯	実施方法	実施内容	実施件数
①生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の単身者世帯 ②生活保護世帯又は市民税非課税世帯で、高齢、障害等の理由により、日常生活における自立が困難な40歳以上の者のいる世帯で、何らかの事情により、住居の改善が困難な世帯 ③その他良好な住居環境確保のために、特に市長が事業を実施する必要があると認める世帯	対象者の同意に基づき、保健福祉総合センター所長の依頼により実施	衛生害虫等の駆除	26年度
			0
			27年度
			0

(注) 平成26年4月1日要綱の一部を改正(実施方法・実施内容)

○浸水に対する消毒業務

平成26年度	
実施日	実施件数
	実施無

平成27年度	
実施日	実施件数
	実施無

○ウエストナイル熱に係る媒介蚊の調査

感染症媒介蚊による感染症の蔓延を未然に防止するため、市内に分布する蚊の生息調査並びに感染症病原体保有状況等を調査しており、感染症対策課主管のもと、衛生研究所と協同で調査を実施しています。

\*平成26年度以降は感染症対策課からの報告になる。

○セアカゴケグモ生息実態調査

平成27年度

単位:箇所

区	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
調査地点数	51	38	22	61	86	33	29
生息確認地点数	17	12	7	23	39	9	9
生息率	33.3%	31.6%	31.8%	37.7%	45.3%	27.3%	31.0%